

京都市クアラルンプール情報拠点レポート(2019年8月・9月分)

1 統計

○訪日旅行者数(マレーシア)

・2019年8月 19,800人(2018年8月 20,143人)(伸率 -1.7%)

・2019年9月 28,800人(2018年9月 26,667人)(伸率 8.0%)

※出典「日本政府観光局(JNTO)」

○京都市内ホテル対象宿泊延べ人数(マレーシア)

・2019年8月 826人(2018年8月 877人)(伸率 -5.8%)

対象施設数:58ホテル

・2019年9月 1,644人(2018年9月 1,140人)(伸率 44.2%)

対象施設数:58ホテル

※出典「京都市観光協会データ月報」

2 市場動向

■訪日外客数(2019年7月・8月推計値)

◆訪日外客数(全体)

7月: 2,991,200人(前年比5.6%増)

8月: 2,520,100人(前年比2.2%減)

◆マレーシアからの訪日外客数

7月: 23,000人(前年比0.4%減)

8月: 19,800人(前年比1.7%減)

考えられる要因

(7月)

アブドラ国王の戴冠式に伴い連休を取得しやすい日並びがあったものの、航空座席供給量の減少、訪日旅行費用が日本以外の海外渡航先に比べ高止まりしていることの影響もあり、訪日者数は前年同月を下回った。

(8月)

学校休暇とハリラヤ・ハジ(イスラム教の祝日)が重なり家族層の旅行需要が高まったものの、航空座席供給量の減少、訪日旅行費用が日本以外の海外渡航先に比べ高止まりしていることの影響もあり、訪日者数は前年同月を下回った。

*出典: 日本政府観光局(JNTO)統計(2019)

■国内情勢、経済情勢

マハティール首相京都を訪問

マハティール首相は9月6日から3日間の日程で京都を訪問した。京都滞在中、マハティール首相は島津製作所やTOWA等の日本企業を視察し、半導体製造装置などの技術を視察した。また、同志社大学では政府機関における汚職一掃など改革の推進や教育の国際化に対する尽力ぶりを評価され、名誉文化博士の学位を授与された。

その他、立命館小学校では同校独自の教科であるロボティクス科の授業などの見学を行った。



©Embassy of Japan in Malaysia

マレーシア独立記念日(ナショナルデイ) パレード

8月31日のマレーシア独立記念日に、クアラルンプール近郊で1957年のイギリスからの独立を祝うパレードが開かれた。毎年この時期には、マレーシア各地の家や車、道路沿い等で多くのマレーシア国旗の掲揚が見られる。マハティール首相は、30日夜の国民向けのテレビ演説で、公務員などの職権乱用や賄賂の授受は同国の経済成長を妨げるとして「汚職行為を一掃させたい」と強調。腐敗していたとする前政権の数々の路線を転換して、「真のマレーシア人のための政治」を引き続き行っていくと述べている。

2019年第2四半期のGDP成長率は4.9%のプラス

中央銀行バンク・ネガラ・マレーシアは8月16日、2019年第2四半期(4月～6月)の国内総生産(GDP)成長率が4.9%のプラス成長になったと明らかにした。シンクタンクのマレーシア経済研究所の事前の予測に反して、第1四半期の+4.5%から加速した。セクター別で最も好調だったのはサービス業(6.1%成長)で、次いで製造業(4.3%)、農業(4.2%)、鉱業(2.9%)、建設業(0.5%)となった。

2020年度予算案には、相続税の導入は無し

リム財務相は、10月11日に発表を予定している2020年度予算案に、新たな税制措置が盛り込まれる可能性は低いと明らかにした。導入が噂されている相続税については、来年度の予算案では導入する計画はないが、将来的には導入を考えていると述べた。また、今後米中の貿易摩擦が激化した場合の対策も予算案に盛り込むと述べた。

■旅行業界・他都市の情報

マレーシアで出国税導入

マレーシア政府は9月1日から出国税を導入した。税額はRM8(約200円)から最大RM150(約3,750円)で、目的地と搭乗クラスによって決められる。

その一方で、マレーシア国内の空港からASEAN域外に向かう旅客から徴収する旅客サービス料(PSC)を、10月1日付でRM73リンギ(約1,825円)からRM50(約1,250円)に引き下げると発表した。引き下げはクアラルンプール国際空港(KLIA)を除く全ての空港が対象。ただKLIAのLCC専用ターミナル(KLIA2)は引き下げの対象となる。

アンソニー運輸相はPSCの引き下げについて、「マレーシアから海外に向かう出国者を対象に導入する『出国税』の影響を低減する狙いがある」としている。

エアアジア X KL-成田線再就航決定

エアアジア X がクアラルンプール国際空港-成田国際空港の再就航を発表。初便は11月20日。使用機材はエアバス A330 型機 (377 席) で当面は週 4 往復 8 便での運航となる。エアアジア X は 2014 年 11 月に KL-成田線を開設したが、翌年 8 月に運休していた。

JNTO クアラルンプール事務所東北セミナー開催

JNTO クアラルンプール事務所が 9 月 1 日に KL 市内のホテルで、BtoC の「東北セミナー」を開催。300 人の来場希望を大幅に上回る 470 人以上が出席する盛況ぶりで、マレーシアではまだ馴染みの薄い東北への関心の高さが伺える結果となった。

■日本関連イベントトピックス

「MATTA FAIR 2019」開催

9月6日から8日にかけて、クアラルンプールのコンベンションセンターPutra World Trade Centreで、マレーシア旅行博MATTA Fairが開催された。出展者数は1,396と過去最多で、通常、パフォーマンスステージが設置されるHall 1 二階のエリアも、今回は全てマレー系旅行会社の為のブーススペースとして使用された。

会期中に数社の旅行会社にヒアリングしたところ、日本の旅行商品で購入や問い合わせが多いツアーは、ゴールデンルートと北海道との事。



最終日(9月8日)の昼過ぎにHall 1 二階のカフェテリアを火元とする小火が発生。来場者、出展者ともに一時会場外に避難を行った。幸い死傷者はずい、1時間半ほどの消火活動の後、Fairは再開された。